

《貸借対照表》

貸借対照表は、当該会計年度末（3月31日）における財産状態（資産、負債、純資産の状況）を表します。

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日

（単位：円）

科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
<b>固定資産</b>	<b>2,964,409,055</b>	<b>2,934,318,496</b>	<b>30,090,559</b>
有形固定資産	2,869,370,068	2,844,097,696	25,272,372
土地	642,229,652	642,229,652	0
建物	1,755,792,081	1,824,289,770	△ 68,497,689
構築物	23,709,889	24,697,801	△ 987,912
教育研究用機器備品	216,770,768	133,263,789	83,506,979
管理用機器備品	11,339,053	14,200,429	△ 2,861,376
図 書	206,218,625	204,427,839	1,790,786
車 両	13,310,000	988,416	12,321,584
その他の固定資産	95,038,987	90,220,800	4,818,187
電話加入権	2,024,904	2,024,904	0
施設利用権	0	7,000,000	△ 7,000,000
ソフトウェア	30,743,075	0	30,743,075
出資金	2,050,000	2,050,000	0
収益事業元入金	60,221,008	79,145,896	△ 18,924,888
<b>流動資産</b>	<b>2,521,836,904</b>	<b>1,934,383,786</b>	<b>587,453,118</b>
現金預金	2,431,619,271	1,906,814,711	524,804,560
未収入金	37,204,138	16,951,578	20,252,560
貯蔵品	222,134	360,374	△ 138,240
仮払金	66,600	23,000	43,600
立替金	99,946	966,184	△ 866,238
前払金	52,624,815	9,267,939	43,356,876
<b>資産の部合計</b>	<b>5,486,245,959</b>	<b>4,868,702,282</b>	<b>617,543,677</b>
<b>負債の部</b>			
科 目	令和2年度末	令和元年度末	増 減
<b>固定負債</b>	<b>227,612,058</b>	<b>190,125,402</b>	<b>37,486,656</b>
長期未払金	55,220,024	32,452,716	22,767,308
退職給与引当金	172,392,034	157,672,686	14,719,348
<b>流動負債</b>	<b>1,473,668,775</b>	<b>1,004,409,783</b>	<b>469,258,992</b>
短期借入金	0	4,700,000	△ 4,700,000
未払金	104,182,255	139,473,721	△ 35,291,466
前受金	1,271,025,000	825,227,000	445,798,000
預り金	97,401,520	35,009,062	62,392,458
仮受金	1,060,000	0	1,060,000
<b>負債の部合計</b>	<b>1,701,280,833</b>	<b>1,194,535,185</b>	<b>506,745,648</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>基本金</b>	<b>5,191,717,988</b>	<b>5,150,006,061</b>	<b>41,711,927</b>
第1号基本金	5,088,717,988	5,047,006,061	41,711,927
第4号基本金	103,000,000	103,000,000	0
<b>繰越収支差額</b>	<b>△1,406,752,862</b>	<b>△1,475,838,964</b>	<b>69,086,102</b>
翌年度繰越収支差額	△1,406,752,862	△1,475,838,964	69,086,102
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,784,965,126</b>	<b>3,674,167,097</b>	<b>110,798,029</b>
<b>負債および純資産の部合計</b>	<b>5,486,245,959</b>	<b>4,868,702,282</b>	<b>617,543,677</b>

## I 資産の部

資産の部は、前年度末対比 617,543,677 円増加の 5,486,245,959 円となった。

主な要因は以下のとおりである。

### 1 固定資産

(1) 有形固定資産においては、建物 68,497,689 円の減少があった。

教育研究用機器備品は、当期取得額としては、日本医療大学看護学科 3,284,072 円、日本医療大学リハビリテーション学科 1,673,474 円、日本医療大学診療放射線学科 1,554,060 円、日本医療大学臨床検査学科 87,010,000 円、日本医療大学共通機器備品 21,100,200 円であるが、減価償却により前年度末対比 83,506,979 円増加の 216,770,768 円であった。

管理用機器備品は、2,861,376 円減少の 11,339,053 円であった。

図書は、前年度末対比 1,790,786 円増加の 206,218,625 円であった。

車両は、大型バスへの入替により 12,321,584 円増加の 13,310,000 円であった。

以上により、有形固定資産の部合計は、前年度末対比 25,272,372 円増加の 2,869,370,068 円となった。

(2) その他の固定資産は、前年度末対比 4,818,187 円増加の 95,038,987 円であった。

主な要因は、日本医療大学共通ソフトウェアが 30,743,075 円増加したことによる。

この結果、固定資産全体では、前年度末対比 30,090,559 円増加の 2,964,409,055 円となった。

### 2 流動資産

現金預金は、前年度末対比 524,804,560 円増加の 2,431,619,271 円となった。

未収入金は、前年度末対比 20,252,560 円増加の 37,204,138 円となった。

## II 負債の部

負債の部は、前年度末対比 506,745,648 円増加の 1,701,280,833 円となった。主な要因は以下のとおりである。

(1) 固定負債では、長期未払金が 22,767,308 円、退職給与引当金が 14,719,348 円の増加となり、前年度末対比 37,486,656 円増加の 227,612,058 円であった。

(2) 流動負債では、短期借入金 4,700,000 円、未払金 35,291,466 円の減少となったが、前受金 445,798,000 円、預り金 62,392,062 円、仮受金 1,060,000 円の増加となり、前年度末対比 469,258,992 円増加の 1,473,668,775 円であった。

## III 純資産の部

純資産の部では、第 1 号基本金において、新設の臨床検査学科用教育研究用機器備品取得による組入高 87,010,000 円、キャンパス移転に伴う除却による取崩高が、教育用機器備品 73,636,787 円、管理用機器備品 1,853,245 円などがあり、総額 41,711,927 円増加の 5,088,717,988 円を計上している。

以上により、純資産の部合計は、当該会計年度末 3,784,965,126 円となった。